

平成 29 年 4 月 3 日

土器川潮止堰をリニューアル (安全安心の確保に向けて既存施設を賢く使う)

土器川潮止堰は、一級河川土器川の河口から約 2kmほど上流に設置されている塩水遡上防止のためのゴム製の潮止堰であり、香川河川国道事務所が管理しております。

土器川潮止堰は丸亀市の島しょ部を含めた上水道や農業用水の取水に対して安全・安心を確保してきました。

しかし、年月の経過とともに堰本体のゴムが劣化するなど機能低下が生じており、その都度補修を行ってきました。

老朽化した土器川潮止堰の機能向上を含めた抜本的対策を平成 29 年度から概ね 5 年で実施する予定です。

なお、平成 29 年度は詳細設計を行います。

平成 29 年 4 月 3 日

四国地方整備局 香川河川国道事務所

※本施策は、四国圏広域地方計画「南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問合せ先

香川河川国道事務所 TEL (087) 821-1561
副所長(河川) 内山 俊浩(内線204)

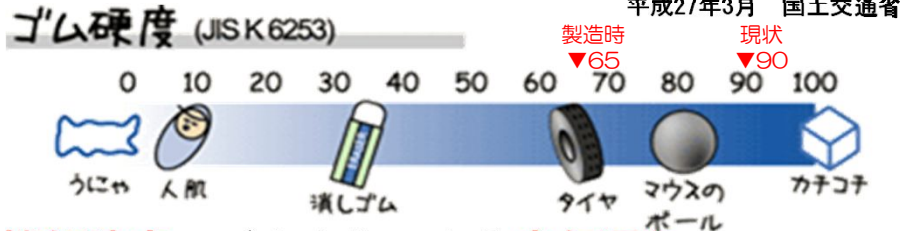
土器川潮止堰の更新 H29は詳細設計

【概要】

- ・土器川潮止堰は、一級河川土器川の河口から約2kmほど上流に設置されている塩水遡上防止のためのゴム製の潮止堰であり、香川河川国道事務所が管理しております。
- ・しかし、年月の経過とともに堰本体のゴムが劣化するなど機能低下が生じており、その都度補修を行ってきました。
- ・**老朽化した土器川潮止堰の機能向上を含めた抜本的対策を平成29年度から概ね5年で実施**する予定です。
- ・なお、**平成29年度は詳細設計**を行います。

【改築理由】

耐用年数：建設後38年 > **耐用年数30年**を超過
耐用年数：ゴム袋体をゲート又は起伏装置に用いる堰のゴム袋体に関する基準（案）
平成27年3月 国土交通省



機能障害：ゴム劣化による**空気漏れ**

【機能不能による影響】

生活に直結する命の水

- ・丸亀市清水浄水場：丸亀市の給水人口110,038人のうち**約2割(約22,000人)**に甚大な影響。

※平成40年度の香川県給水人口（840,719人）の**約2.6%を確保**。
給水人口：香川県水道広域化専門委員会報告書（H23.3）より

- ・農業取水：**約108haの農業用水が取水不能**。

【老朽化の進行】

- ・老朽化の進行は著しく、**応急対策(パッチング)**を実施するが**抜本的な対策には至らない**。

撤去状況写真(バックホウと人力撤去)



補修状況写真(パッチング補修)



完成イメージ図

